

小中一貫教育の始まりに向けて

《一般的な一貫教育校の意義》

- 学力向上
 - ・ 中学校教員による乗り入れ授業（専門性や中学校の指導法への慣れ）
 - ・ 9年間の発達段階を見通した指導
- 学校生活への適応
 - ・ 中学校教員による小学校への授業
 - ・ 小学校教員による中学校へのT. T. 授業や教育相談
- 小規模校の活性化
 - ・ 行事の合同開催
 - ・ 56年生による部活動への参加
 - ・ 異学年交流事業

研究しました

《話し合いの進め方》

推進コーディネーター
【立案】 → 推進委員会
【検討・提案】 → 合同職員会議
【協議】 → …

会議日	話し合いの内容	話し合いました
初回合同会議 (8月26日)	9年間の教育課程編成に向けて	
第1回推進委員会 (9月4日)	小中一貫教育コーディネーターの指名(小中教務主任) 学校教育目標の設定	
第2回推進委員会 (10月9日)	学校行事(文化祭・体育大会・音楽会・卒業式・入学式)の検討	
第3回推進委員会 (10月30日)	学校行事(家庭訪問・授業参観・個人懇談・校外学習・宿泊訓練)の検討 中学校テスト時の校時、特別活動(縦割り・委員会・クラブ・卒業生を送る会・部 団会・避難訓練)、年間計画	
第4回推進委員会 (11月27日)	タイムテーブル(話し合い事項)提示 学力向上の取組の提案(未決定) 小学校・・・ドリルタイム(昼の帯時間)、T. T. 授業(算数、英語、体育、図工、 理科実験)、専科授業(音楽1年～9年、図工3年～9年) 中学校・・・少人数学級編成(3年)、少人数教科指導(2年) 9年間の地域・交流学习計画 地域と伝統文化、地域交流、地域に根ざした体験活動 3学期の行事予定(総括、卒業式)	
第5回推進委員会 (1月8日)	重点課題・めざす子ども像の提案 小中合同総括会議の実施について 分掌別会議(割り振り) 時間割・教育機器・生活指導・児童生徒会活動・保健体育指導・ 図書館教育・人権教育・特別支援教育	
第6回推進委員会 (2月12日)	新年度校時表検討	

《3学期の話し合い》

分掌別会議
【立案・提案】 → 総括会議
【協議】 → 推進委員会
【検討・提案】

平成28年度計画中

学校の目標です

一人一人が輝き、笑顔いっぱいの学校
～子どもたちが「学校へ行くのが楽しい」と感じる学校づくりを推進する～

《校訓》

- 聡明・自ら考える力と、正しい判断力を養い、みんなと支え合う生活の中で新しいものを想像していく力を養う。
- 純真・美しいもの崇高なものに感動する豊かな情操を養う。
- 健康・健康でたくましい心身を育てるとともに、自己の生活を粘り強く切り開いていく心を養う。

《基本方針》

知 確かな学力

- ・基礎基本の定着
- ・思考力の育成
- ・体験的活動の推進
- ・問題解決学習への取組

徳 豊かな心

- ・生活習慣の確立
- ・地域の特性の活用
- ・思いやりの心の育成

体 健康でたくましい体

- ・健康・体力の向上
- ・進んで運動に親しむ態度の育成
- ・健康・安全に対する実践力

《協議内容》

- 話し合い済み事項
 - ・組織づくり・・・小中一貫教育推進コーディネーター、小中一体となった校務分掌表の確定
 - ・行事の再編成・・・体育大会の合同開催、始業式・終業式の合同開催、音楽会・文化祭の単独開催
入学式・卒業式の単独開催
 - ・話し合い事項タイムテーブル提示（コーディネーターより）
 - ・交流授業（一部教科担任制）人員配置による
- 9年間で育てたい子どもの姿を明確にする

決まっています

教職員・・・SWOT分析(強み・弱み・機会・脅威)による児童・生徒理解(12/2)
知・・・学力の向上 自主学習の推奨 コミュニケーション力の育成
徳・・・正しい生活習慣の確立 望ましい人間関係づくり 自立心の育成
体・・・健康でたくましい子の育成
保護者・・・書く力の育成
地域・・・地域に貢献する子どもの育成

こんな子どもに

↓
具体的方策について検討中

平成28年度にむけて
話し合っています

- 重点課題『学力向上』
 - ・基礎学力の定着・・・ドリルタイム、家庭との連携強化（家庭学習の進め方）
 - ・少人数学級編成及び少人数指導
 - ・9年間を見通した教育課程の編成
 - ・地域の特色を生かした地域学習・キャリア教育・・・茶釜実演 茶道体験 竹製品作り
 - ・小学校高学年の一部教科担任制の導入
算数・数学、外国語・英語、図工・美術、体育
 - ・サイエンス授業
先端大学との連携・・・中学校で実施済み、小学校検討中

準備中

- 検討事項
 - ・分掌ごとの提案
 - ・育友会と相談しながら 制服・校歌・校章

生駒北小中学校 教育目標

一人一人が輝き、笑顔いっぱいの学校
～「学校へ行くのが楽しい」と感じる学校づくり～

<校訓> 聡 明 ・ 純 真 ・ 健 康

聡明・・・自ら考える力と、正しい判断力を養い、みんなと支え合う生活の中で新しいものを創造していく力を養う。

純真・・・美しいもの崇高なものに感動する豊かな情操を養う。

健康・・・健康でたくましい心身を育てるとともに、自己の生活を粘り強く切り開いていく心を養う。

基本方針

知 確かな学力

基礎基本の定着
思考力の育成
体験的活動の充実
問題解決学習への取組

徳 豊かな心

生活習慣の確立
地域の特性の活用
思いやりの心の育成

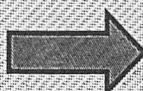
体 健康でたくましい体

健康・体力の向上
進んで運動に親しむ態度の育成
健康・安全に対する実践力

子どもの姿

子どもの実態

- ・ 明るい、元気、素朴
- ・ 親切
- ・ 男女間も仲良し
- ・ 親密な(固定化された)人間関係
- ・ 競争心の不足



9年間で身につけたい子ども像

- ・ 学力
- ・ 自主的な学習習慣
- ・ コミュニケーション力
- ・ 望ましい人間関係の確立
- ・ 自立心
- ・ 地域に貢献する子

教育活動

学習活動

地域・伝統学習
キャリア教育・進路指導
シチズンシップ教育
英語・理数教育
ICT教育

研修

「書く力」「伝え合う力」の育成
小中教員相互参観
小中一貫カリキュラム協働研究

豊かな人間性

交流活動(地域・異学年交流)
連携・継続した生徒指導
道徳教育・特別活動の充実
人権教育・命の教育・環境教育

たくましい体

体育学習カードの工夫
体力向上プラン
運動環境の整備

指導形態

少人数指導
T. T. 指導
個別指導
教科担任制

地域との連携

ボランティア活動
地域行事への参加
職場体験
先端大学との連携

家庭との連携

家庭学習の習慣化
生活習慣の確立

学校・家庭・地域
が願う学校に！

《学校評議員》からの助言
たくましさの育成
競争心の育成
魅力ある学校作り
先端技術大学との連携
ボランティアの積極活用

《地域》からの期待
【保護者】 学力の向上
規範意識の向上
学習意欲の向上
【地域】 学力の向上
部活動の充実
地域の活性化

《自己評価》からの課題
【教員】 書く力の指導
読書活動の充実
体力の向上
【子ども】 読書の習慣化
きまり・規則の遵守
外遊びの習慣化

生駒北小中学校(通称)

生駒北小学校

生駒北中学校

算数 5・6年
外国語 5・6年
体育 5・6年
図工 3・4・5・6年

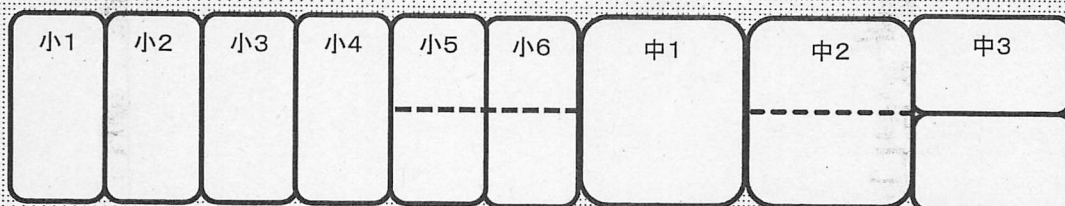
乗り入れ授業

音楽 1・2・3年

小学校から

中学校から

学習形態



学級担任 T. T. 指導 (34年)
教科担任 算数
音楽(1年から)
図工(3年から)
家庭(5年から)

T. T. 指導 (56年)
算数
外国語
体育

少人数指導 2年
少人数学級 編成 3年
数学
英語
理科
美術
技術

授業時間

5・6年は45分授業から50分授業へ
中1～3年は学びタイム(毎日10分間)

特色ある授業

体験学習 (茶道 竹細工 茶釜づくり)
地域学習
キャリア教育
サイエンス授業

ICT教育
シチズンシップ教育
異学年交流